

テーマ型共創フロント 募集シート

■提案の募集内容について

募集テーマ	自転車乗車用ヘルメットの着用促進に関する周知・啓発について
提案の募集対象 (テーマに関連する事業等の概要)	自転車利用者のヘルメット着用率向上を目指し、ヘルメット着用の重要性に関する周知・啓発、着用促進に関する提案及び、周知・啓発に御協力いただける事業者様を募集します。
提案を募集する背景・課題	自転車事故で亡くなられた方の約5～6割が、頭部に致命傷を負っています。また、ヘルメットを着用していなかった方の致死率は、着用していた方の約2倍となっています。 そうした中、改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から全ての自転車利用者について、自転車乗車用ヘルメットの着用が努力義務となりました。 これを受け、横浜市では自転車乗車用ヘルメットの着用率向上に向けて、チラシやポスター、SNS・テレビ・ラジオ等各種メディアを活用した広報や、イベントによる周知・啓発に取り組んでまいりましたが、いまだに着用率が低い状況です。 (ヘルメット着用率：12.6% 警察庁調査(令和7年6月)) そこで、自転車乗車用ヘルメット着用の重要性を自転車利用者に訴え、着用率を向上させることで、自転車事故による被害を減らすことを目指します。
課題によって ①誰が ②どう困るのか	①自転車利用者 ②自転車事故が発生した際に、頭部を損傷してしまう可能性がある。
課題に対して横浜市が現在どう関わっているのか	自転車乗車用ヘルメットの着用率向上に向けて、チラシやポスター、SNS・テレビ・ラジオ等各種メディアを活用した広報や、イベントによる周知・啓発に取り組んでいます。
募集対象 ※チェックのついたものが、今回の募集の対象です	■ <u>公民連携の提案及び連携事業者の募集</u> ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。 □ <u>公民連携の提案のみの募集</u> ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。
横浜市が希望する提案について	・自転車乗車用ヘルメットの着用促進に関する事項
想定する提案の例	・自転車乗車用ヘルメットの着用促進に関する周知・啓発の取組 ・交通安全イベントにおける試着用の乗車用ヘルメットの御提供 ・交通安全イベントにおける事業者ブースの出展 ・自転車乗車用ヘルメットを着用したくなる取組・アイデア

■提案にあたっての条件

募集期間	随時
実施予定時期	随時
提案の形式	様式3の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可です
提案の選定方法 ※チェックのある方法で選定します	■特に選定をしません(提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない) □審査等による選定等を実施(提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む) □提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施

	□その他（ ）
横浜市から提供できるメリット	・本市広報媒体（横浜市ウェブサイト、LINE、X（旧 Twitter）等）での取組に関する PR 参考：LINE 登録者 約 6 ～ 7 万人（横浜市 LINE 公式アカウント） X（旧 Twitter）フォロワー 17.4 万人（横浜市広報課アカウント） ・イベント開催時の周知・啓発、ブース出展等
横浜市の予算措置の可能性	いただいた提案の実現にあたって、予算措置はありません。
その他の留意点	特になし。
提案のお申込み先・内容についての お問い合わせ先 （事業所管部署）	横浜市道路・交通政策局交通政策部道路政策課 TEL 045-671-2323 FAX 045-550-4892 E-mail do-seisaku@city.yokohama.lg.jp